2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教 員による授業科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
123111083	地域の暮らしと生産 Local life and Local Industry	山口佐和子		専門	2	選択	1後期

科目の概要

DP2に記載している、ライフスタイルのデザインを提案するために必要な衣・食・住および地域活性に関連する専門的知識・技能を身に付け、地域再生に貢献する人材育

成を目指す。 そのために、この科目では、大学の所在地である岡崎市を拠点として、地域社会における人びとの暮らしや文化について考えることを主眼とする。授業では、岡崎市などでなんらかの「プロフェッショナル」あるいは「チャレンジャー」として生きている方を特別講師としてお招きし、地域社会で取り組んでいること、地域の現状や未来の展望、あるいは地域社会の困難についての考えを伺う。特別講師と受講生、あるいは受講生同士のディスカッションを中心とし、受講生の新たな見地を引き出す。

学修内容	到達目標
① 地域社会の現状を知る。 ② 特別講師の話を聞き、地域でどのような取り組みが行われているのかを知る。 ③ 地域社会での暮らし方について他者とディスカッションし、共同で考える。	① 地域社会の現状を説明することができる。 ② 特別講師の地域社会での取り組みを知ることにより、 さらに今後の展望につなぐことができる。 ③ ディスカッションを通じて、地域社会で暮らすという ことについて、自分の考えをもち提案できる。

学生に登め	発揮させる社会人基 能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
	主体性	自発的・積極的に学修し、地域社会における人びとの暮らしや文化についてアイデアを出 すことができる。
前に踏 み出す 力	働きかけ力	
	実行力	自分が暮らす地域に関わっていくことができる。
	課題発見力	地域社会の現状や課題を見つけることができる。
考え抜 く力	計画力	
	創造力	特別講師の話を聞くのみならず、それを踏まえた自分のアイデアを提案できる。
	発信力	聞き手にわかりやすく工夫のある発信をすることができる。
	傾聴力	人の意見を確認し、インタラクティブに自分の意見を述べることができる。
チーム	柔軟性	自分と異なる意見や価値観を尊重し、柔軟に受け入れることができる。
で働く力	情況把握力	集団の中で自分ができることを考え、協力できる。
	規律性	遅刻、居眠り、私語などの授業に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するために 協力することができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト:特に指定しない。 参考文献:必要に応じて授業内で提示する。

他科目との関連、資格との関連

このはは、 $\sqrt{3}$ $\sqrt{2}$ $\sqrt{2}$

学修上の助言	受講生とのルール
特別講師の話をよく聞くこと。「聞く」とはただ音として耳に入れるだけの行為ではない。メモを取って積極的に相手の考えを理解したり、相槌をうって相手の話を引き出していったりする努力を怠らないこと。 日頃から地域の話題に関心をもつことが望ましい。 レポートはファイル形式で作成し、デジタル化する。	学則で定められたように、遅刻2回で欠席1回とみなす。 授業中の私語、居眠り、勝手な途中退出、授業に関係ない電子機器の使用を禁ずる。 教員が注意しても改善されない場合、授業を受講する意志がないとものとみなし、成績評価に反映する。 授業の課題、予習、復習に取り組むこと。 授業で配布する資料の予備は保管しないので、他の受講者からコピーさせてもらうこと。

【評価方法】

評価対象	P価 評価方法		評価の 割合	到達目標		Ę	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
	学	筆記(レポー ト含む)・実 技・口頭試験		1				
				2				
	期末		0	3				
	試験							
				1				
				2				
		小テスト	0	3				
学修成果								
成 果		レポート	90	1	1			特別講師の話から得られた知見をレポート(複数回)にまとめる。 形式及び字数などの詳細は授業にて提示する。また、その他に、学
				2	1			期末筆記試験に替わるものとして「地域社会の暮らしと生産」とい うテーマで、特別講師の話やディスカッションで得られた知見をも
	平常評			3	1			とに、自分のアイデアを執筆・提案する。その際に、参考となる文 献を必ず読むこと。形式及び字数などの詳細は授業にて提示する。
								このような二段階方式のレポート提出により、知識の獲得、活用、
								解決の側面を評価する。
	評価	成果発表(プ レゼンテー ション・作品 制作等)	0	1				
				2				
				3				
		社会人基礎力 (学修態度)	10	1	✓			(主体性)地域の人びとの暮らしや文化についてアイデアを提案する。 (実行力)自分が暮らす地域社会に関わる。
学修行動				2	1			(課題発見力) 地域社会の現状や課題を見つける。 (創造力) 特別講師の話を踏まえ、自分なりのアイデアを提案する。 (発信力) 聞き手に対しわかりやすく表現できる。
				3	1			(領聴力) 人の意見を聞き、インタラクティブなコミュニケーションにつなげる。
到								(柔軟性) 異なる意見を受け入れることができる。 (状況把握力) 集団の中で自分ができることを考えることができる。 (規律性) 授業のルールを守ることができる。
 総合評価 割合		100		<u> </u>	<u>I</u>		·	

【到達目標の基準】

(秀)の目安:特別講師の話を非常に積極的に聞き ディスカッションにおいても非常に積極的で鋭い意見をのべることができる。特別講師の話から得られた知見されて べることができる。特別講師の話から得られた知見を正しい日本語で、じゅうぶんに論理的な構成・適切な内容をもったレポートにまとめことができている。また、「地域社会の暮らしと生産」というテーマで、特別講師の話や ディスカッションで得られた知見をもとに、正しい日本語で、じゅうぶんに論理的な構成・適切な内容をもち、自分のアイデアも含んで、執筆・提案できている。参考文献もじゅうぶんに適切な思想をある。

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準

A(優)の目安:特別講師の話を積極的に聞き、ディスカッションにおいても積極的で鋭い意見をのべることがで きる。特別講師の話から得られた知見を正しい日本語で、 論理的な構成・適切な内容をもったレポートにまとめこと ができている。また、「地域社会の暮らしと生産」という テーマで、特別講師の話やディスカッションで得られた知見をもとに、正しい日本語で、論理的な構成・適切な内容をもち、自分のアイデアも含んで、執筆・提案できてい る。参考文献も適切である。

到達レベルB(良)及びC(可)の基準

B(良)の目安:特別講師の話を積極的に聞き、ディス カッションにおいても意見をのべることができる。特別講師の話から得られた知見を正しい日本語で、適切な内容をもったレポートにまとめことができている。また、「地域社会の暮らしと生産」というテーマで、特別講師の話やディスカッションで得られた知見をもとに、正しい日本語で、適切な内容をサインカーので、サービアン・ディスカッションで得られたので、デロな内容をサイン・ローバー 適切な内容をもち、自分のアイデアも含んで、執筆・ 提案できている。参考文献もある。 C(可)の目安:特別講師の話を聞き、ディスカッション

に参加することができる。特別講師の話から得られた知見を正しい日本語で、レポートにまとめことができている。 また、「地域社会の暮らしと生産」というテーマで、特別 講師の話やディスカッションで得られた知見をもとに、正 しい日本語で、適切な内容をもち、執筆できている。 参考文献もある。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	イントロダクション 授業概要説明。地域社 会の特徴を考える。	講義 ディスカッション	ディスカッションに参 加する。	予習:シラバスを読んでくる。 復習:授業内で提示した課題に取り組む。	180	主実課力発傾柔情力規体行題 信聴軟況 律力性把 性
2	地域における暮らしの 事例 地域でみてきたあるい は調べてた暮らしの事 例を話し合う。	講義 ディスカッション	ディスカッションに参加する。	予習:地域の暮らしの 具体例を調べる。 復習:考察したことを ノートにまとめる。	180	院 主実課力発傾柔情力規 信聴軟況 律 性 性力発 力力性把 性 性 大力 大力性 大力 大力性 大力 大力性 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力
3	特別講師の話① 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習:授業で提示した 課題に取り組む。 復習:授業であらたに 知ったことやアイデア をノートにまとめる。	180	主実課力創発傾柔情力規体行題 造信聴軟況 律性力発 力力力性把 性
4	特別講師の話② 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、 意見または感想を述べ る。	予習:授業で提示した 課題に取り組む。 復習:授業であらたに 知ったことやアイデア をノートにまとめる。	180	主実課力創発傾柔情力規体行題 造信聴軟況 律性力発 力力力性把 性
5	特別講師の話③ 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、 意見または感想を述べ る。	予習:授業で提示した 課題に取り組む。 復習:授業であらたに 知ったことやアイデア をノートにまとめる。	180	主実課力創発傾柔情力規体行題 造信聴軟況 律性力発 力力力性把 性
6	特別講師の話④ 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習:授業で提示した 課題に取り組む。 復習:授業であらたに 知ったことやアイデア をノートにまとめる。	180	主実課力創発傾柔情力規体行題 造信聴軟況 律性力発 力力力性把 性
7	特別講師の話⑤ 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、 意見または感想を述べ る。	予習:授業で提示した 課題に取り組む。 復習:授業であらたに 知ったことやアイデア をノートにまとめる。	180	主実課力創発傾柔情力規体行題 造信聴軟況 律性力発 力力力性把 性
8	前半のまとめ これまでの授業で学んだ「地域の暮らしと生産」を振り返る。	講義 ディスカッション	授業の内容を静かに した。 した、とない と、で理解して、おかない。 を理解しておかない。	予習:特別講師の話を まとめる。 復習:自分の考えを ノートにまとめる。	180	主実課力発傾柔情力規 体行題

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	特別講師の話⑥ 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習:授業で提示した 課題に取り組む。 復習:授業であらたに 知ったことやアイデア をノートにまとめる。	180	主実課力創発傾柔情力規体行題 造信聴軟況 律性力発 力力力性把 性
10	特別講師の話⑦ 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習:授業で提示した 課題に取り組む。 復習:授業であらたに 知ったことやアイデア をノートにまとめる。	180	主実課力創発傾柔情力規 力力力性握 力別 计算额
11	特別講師の話⑧ 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習:授業で提示した 課題に取り組む。 復習:授業であらたに 知ったことやアイデア をノートにまとめる。	180	主集課力創発傾柔情力規 的 一
12	学外活動 地域の暮らしの様子を 見学する。	フィールドワーク ディスカッション	見学先で得られた情報について、記録を取る。	予習:見学先について調べる。 復習:見学から考えたことをノートにまとめる。	180	主実課力発傾柔情力規 体行題 信聴軟況 律性力発 力力性把 性
13	特別講師の話⑨ 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習:授業で提示した 課題に取り で表する。 であったこと がであると であると であると であると であると であると であると であると	180	主実課力創発傾柔情力規 性力発 力力力性握 力力力性握 地震 计工程 性性的 人名英格兰人姓氏
14	特別講師の話⑩ 地域に根差した活動を 行う方から話を聞く。	講義 特別講師 ディスカッション	特別講師の話を聞き、意見または感想を述べる。	予習:授業で提示した 課題に取り組む。 復習:たことを がたことに がいたことに がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる	180	主実課力創発傾柔情力規 性力発 力力力性握 力力力性 性力 化性力 化性力性 计位 计位 计位 化性力 化性性 性性 化性的 化二甲基
15	授業全体のまとめ 授業全体を振り返る。地域の暮らしについての動画を視聴する。および、オープンエデュケーション 「レポートの書き方」を活用し学修する。大手前学園大学 https://lsc. otemae. ac. jp/documents/report. php授業の感想をgoogle formで提出する。	オンデマンド配信	授業の感想をgoogle formで送る。	予習:授業全体の内容 を理解する。 復習:レポートの書き 方を理解し、レポート を執筆する。	180	主課見創発傾規

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力